



# 第二回(第四十回中高)全国聖書科研究集会

講演

## 聖書をなぜ教えるか どう教えるか

近藤 勝彦



なぜ、聖書を教えるか

皆さんが取り組んでおられる現実の中のことか、お話できるかどうか、分かりますが、「聖書の教育」について二、三、お話しさせていただきます。

聖書が力を奮つために

まず、キリスト教学校であるためには、クリスチャンの先生が教えているだけでなく、「祈る学校」、そして「聖書に聞く学校」でなければなりません。祈りがなされ、聖書が力を奮っている学校」がキリスト教学校です。そこで先生方と学校の管理責任者の協力によって「学校全体の姿勢」を打ち出す必要があると思います。それによって生徒さんや父母たちが「世の風評」に抗して、「聖書の教育」を尊重し、それに期待する風潮を醸成し、教育の実績を挙げることがあります。

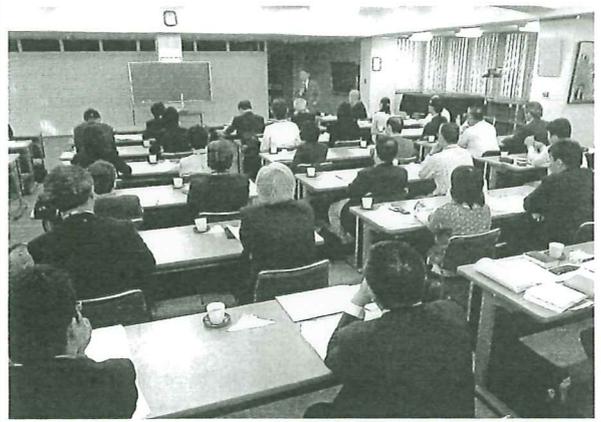
教会と聖書の関係ももちろん重大です。聖書は「教会の正典」として、教会の礼拝の中でこそ本当に聖書らしく読まれることも教えられるべきです。そして教会に出席するようには導きたいものです。それにしても、聖書なしには、神が分からず、真理も救済も失われ、世界はまったく相対主義の泥沼に陥落すると言っています。

なぜ聖書を教えるか、その理由をまず、そして時に触れ、説明する必要があるでしょう。しかも教会内部の論議だけでなく、教会の外の論議についても説明する必要があります。聖書は「本当の真理」(神の真理)を証言し、人生と歴史、人間と文明の究極的な問題に取組み、解答を示していることを語らなくてはなりません。学・高校の生徒さんには、難しすぎるかもしれませんが、たが信じているから聖書の意味があると言つていいと思います。信じている人だけの個人的、主観的な関心の対象であられる聖書はもともと「一書」ではなく、全体と書を読ばなければならぬか納得するとはできないでしょう。聖書は「神の真実」に関係し、普遍的包括的な真理に関係すると言つていいと思います。

聖書をどう教えるか

①人生を生き抜くための「支え」として  
聖書の教育には「重大聖句」を身につかせることが必要ではないでしょうか。聖書はもともと「一書」ではなく、全体と書を読ばなければならぬか納得するとはできないでしょう。聖書は「神の真実」に関係し、普遍的包括的な真理に関係すると言つていいと思います。

「聖書科の教科書」は必ずや自然の光景と共に教えたり、興味を掻き立てていくような教科書を探すべきです。よい教科書を用いて、生徒は自分で教科書を作ること、自分で考えて、教えられたらよいと思います。協力学、歴史や文学との協力も必要です。



して、聖書科の学年進行のプログラムを編む必要もあります。その場合、どういふ教科書で、聖書そのものが読まれる教科書でなければならぬでしょうか。聖書の代わりになつて、聖書を読んでもらう教科書でなく、聖書そのものの箇所が読まれ、それを記憶に止めるために有益な助けとなる必要がありそうです。

「聖書の重点箇所」と「全巻としての聖書」、その両方をどう調整して追求するかが課題になるでしょう。「今日の聖書聖句」のようになり方で配置することも可能でしょう。聖書の「歴史」や「地理」を教えることも意味があります。今日残存している古代都市や自然の光景と共に教えたり、興味を掻き立てていくような教科書を用いて、生徒は自分で教科書を作ること、自分で考えて、教えられたらよいと思います。協力学、歴史や文学との協力も必要です。

## まとめ 立教女学院での充実した二日間 山田 光道



参加者の一人ひとりが今研究集会の内容についての感想を述べた。その後、聖書科で何を教えるかとの関わりで、現在聖書科の先生の協力のもと各校のシラバスが全国委員の方で集められており、先生方の参考になるような方向での取り扱いが検討されているが、それは文科省のいう徳育と聖書科、キリスト教教育にも関わることもあり、「心のノート」の各校での取り扱いを確認する中でその問題点等について意見交換をした。そしてこの問題は、今後の継続審議とすることとした。小学校の授業見学と山田担当による開会礼拝後教会した。

マカレット礼拝堂において女学院チャペルの佐々木道人先生による開会礼拝の後、主題にもつて東京神学大学の近藤勝彦先生による講演がなされた。

講演は、まずキリスト教学校とは聖書に聞いていく学校であること、祈りがなされ、聖書が力を奮つていくこと、という定義から始まった。「なぜ聖書を教えるのか」という点においては、聖書が生徒の人生にとって、また社会全体にとって「決定的に重大な書」であり、「永遠の書」であるからとこの明確な主張が必要なこと、聖書は「本当の真理」「神の真理」を証言し、そこから知恵や認識を語っており、その神の真理が通常の諸質問の彼方にある、しかも諸質問の真理を支えている「聖書」として理解されるべきことが述べられた。「聖書をどう教えるのか」ということに関しては、聖書を教える教師自身が聖書に生かされていること、人生を生き抜くための核として重大な聖句を身につかせることの重大さが強調された。そして



関西地区

若者と宗教性

第51回大学部会研究集会

キリスト教学校で働く意味

新人教師研修会

第五十一回関西地区大学部会研究集会が九月十八日、十九日、京都ガレンパル...

は切れた(山折哲雄)との危険状況が招いているとの現状分析が行われた...

関西地区新人教師研修会「福音」キリスト教学校の意味...

「教師は、教師になろうとするプロセスの中で教師にされていくのだ」と...

現代の生徒は、聖書の出来事どのように受けとめているのかとの問い掛け...

今回の研究集会は、昨年度まで北陸学院校長・学院長の重責を担われ、また、関西地区大学部会委員として...

「対立」するキリスト教は「対立」するキリスト教と見られていた...

自己紹介の後、参加者ひとり一人に赤と黄それぞれ十枚ずつの付箋が与えられ...

現代の生徒は、聖書の出来事どのように受けとめているのかとの問い掛け...

最終日は北星学園余市高校長・校長の浅野が、この研究集会のために尽力された方々への謝辞を述べ、会が締めに深々感謝した。

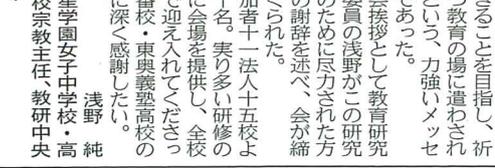
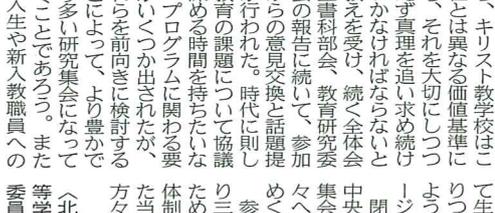
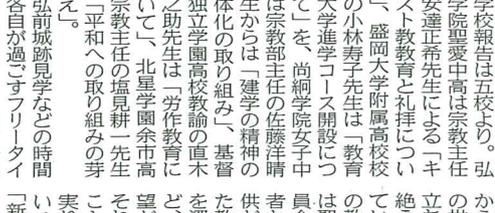
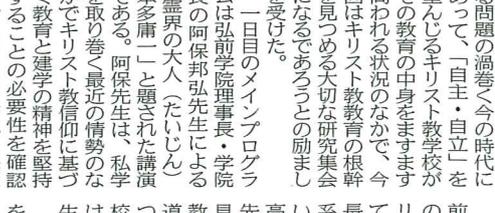
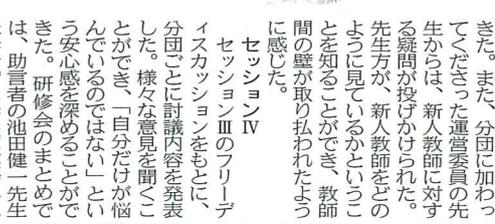
最初に明治の国家指導者が日本の近代化に際して意識的にキリスト教を運び...

「福音」キリスト教学校の意味、近代化に向かう時の文芸者らにキリスト教が影響を与えた痕跡はあるか...

「福音」キリスト教学校の意味、近代化に向かう時の文芸者らにキリスト教が影響を与えた痕跡はあるか...

現代の生徒は、聖書の出来事どのように受けとめているのかとの問い掛け...

最終日は北星学園余市高校長・校長の浅野が、この研究集会のために尽力された方々への謝辞を述べ、会が締めに深々感謝した。



東北・北海道地区

秋に色づく城下町・弘前にての豊かな学び

教育研究集会中高部会

紅葉の季節に向かっていること、生徒の反応や器用な動き...

現代の生徒は、聖書の出来事どのように受けとめているのかとの問い掛け...

東北・北海道地区

秋に色づく城下町・弘前にての豊かな学び

教育研究集会中高部会

現代の生徒は、聖書の出来事どのように受けとめているのかとの問い掛け...

現代の生徒は、聖書の出来事どのように受けとめているのかとの問い掛け...



大学部会研究集会

新人教師研修会

新人教師研修会

新人教師研修会

新人教師研修会

新人教師研修会

# 小さな学校のクリスマス

## キリスト教愛真高等学校(島根県)

周りの木々が葉を落とし、つも大切なこととして話さなければいけません。日本海を望む丘陵に立つ、小さな礼拝堂を大切に、聖書のな会衆の学校からクリスマスは一人ひとりの心と魂の讃美歌が聞こえ、山深くに響いてくれることをや谷に歌声が吸い込まれてゆきます。待っていたアドベントです。

それに先立ち、十月中旬にお生まれになったのなら、大きな悲しみを体験した人にならぬ。Christmas Project Teamが動きだします。今年は自分がクリスマスのごとで動きたいという者が多量に出て、礼拝・祝会・キャロリング・クリスマスカード・プログラム・オナーメントなどの役割を担うのです。

本校ではなるべく儀式的なことには排外して、「イエスの静かにイエス様をお迎えしよう」「貧しく低く降られたお方を迎えるにはどうすればよいか」ということが生徒・職員の間でい

か、それを一度確かめましょ、と前置きして、「・・・イエス様は自分と同じように苦しむれたしい仲間たちに、共感と思いやりを示して勇気づけて下さる救い主でした」「わたしに来たのは、まっとうに書らせる人達を招くためではなく「罪人」たを招くためである」と宣言する救い主です。・・・「唯だに含めるようにゆくりと話を、じつと見つめられる本田哲郎司祭に、生徒たちは何を感取ったのでしょうか。

でも、クリスマスは楽しい感謝と讃美の時です。山に入って鳥や木の葉を取って来てのリース作り、祝会の「馳走も、毎日三度の食事を作っているのお手もの、いつもお祈り下さっている方々へのカードも心を入れて手作りします。五十一人しかいない生徒たちよ、もう十八年前から、月に一度出かけてボランティア交流をしている、近くの県立福祉施設にキャロリングを行い、かえって



心に豊かなプレゼントを頂きます。(写真上)

クリスマスの最後は、終業式が終わった翌日、帰宅を遅らせて残ったくれた有志の生徒たちと一緒に、この地区の子供たちを招いて、「江津キリスト子ども会のクリスマス」を行い、自分たちの出来る小さな福音の種を蒔き、共にお祝いします(写真下)。キャン

「キャロル」と聞いて思いつくのは、伝説のロックバンドであったり、『不思議の国のアリス』の作者の名前であったり、稲垣潤一のヒット曲、という方もいらっしゃるかもしれません。今回は、先月号から引き続き「クリスマス」を思い浮かべていただきながら、「キャロル」について深めていきましょう。

「キャロル」と聞いても、あまりピンと来ないのでありますが、どうなのかが説明してあげたいです。

キャロル Carol は賛美歌と考へてきたらよいかなと思います。けれども元来は唄りのための民謡だったり、世俗的な共同体的「祝歌」であったり、収穫の季節に歌われたものや、クリスマスを含め、キリスト教の聖史や行事に関連して歌われたものもあつたようです。アドウェント・キャロル、イースター・キャロル等、必ずしもキリスト教を結びつけたものではない、一般民衆が歌っていたもので、その意味では世俗音楽に入ります

を知らない人々にも、慰めが与えられるのではないのでしょうか。

代表的なクリスマス・キャロルを教えてください。

クリスマス・キャロルとして知られる曲や歌は、中世以来の伝統を持つ非常に古いものから、十九世紀から二十世紀にかけて作曲や作詞が行われたものまでとでも多種にわたります。作詞は十九世紀半ばで、歌に使用する曲は十六世紀に遡る「クリン・ソングス」であるようなものもあれば、曲自体は中世に遡るものも比較的新しいものなど

「キャロル」という小説がありますが、特に歌や賛美歌の中心に書かれたものではないです。ね、どうしてこのタイトルがついているのでしょうか。

十九世紀のイギリス作家によって書かれたクリスマス物語の中で有名なものが、ご存知の方に簡単にあらすじを紹介いたします。

また、いわゆるクリスマス・ソングとキャロルもはっきりとした分類も難しいのも事実です。「ホワイト・クリスマス White Christmas (song)」、「赤鼻のトナカイ Rudolph the Red-Nose Reindeer」、「ジングル・ベル Jingle Bells」などは、クリスマス・ソングと見なされることが多いので、ある意味で、「ホワイト・クリスマス」や「赤鼻のトナカイ」などは、二十世紀に作られたクリスマス・キャロルとも言えるでしょう。「あら野のはて

回します。過去のクリスマス・ソングに貧しくも楽しかった少年時代、婚約者と愛を交わした青年時代の自分の姿を見せられ、スクリーンは梅根の心を抱きました。愕然として自覚めたスクリーンは、この先は償いのために生きることを決意し、歓喜に胸がいっぱいになりました。クリスマス・イブの晩の出来事のおかげで、スクリーンはこの世の本当に大切なものを見出し、何よりも彼自身の心が優しくと神の愛で満たされていく・・・というお話です。

クリスマスとはどのような出来事なのでしょうか。

欲やお金ばかりに心を振り回されている私たちへ、貧しく、痛みや弱さを抱える人たちのために主イエスが与えられたように、この世界が、誰一人寂しい心をもつことなく過ることを教えること、共に寄り添うことを教えること、この物語は、スクリーン・ジーンさんの生き方を通して、クリスマスを通して、クリスマスへの生き方を

来事そのものを賛美して理解することではできないでしょうか。

今から約六十年も前に書かれたこの物語を通して、私たち自身の日々の生活の中で神を賛美していくことの大切さをあらためて気づかされたと思います。

★ 東洋英和女学院大学キリスト教教育主任 菅野 美加 (東京)

カット：菊地美加 (東京)

女学院大学日本文化学科四年

職種：宗教(宗教主事)、音楽科、国語科、社会科学(日本史)、数学科、英語科 契約教員各一名

採用予定日：08年4月1日

応募締切：08年1月10日

問合せ：〒790-0190 島根県松山市 大街道3-2-24

089-941-1126

※詳細は各学校に問い合わせるか、同盟HPをご覧ください。

## キリスト教Q&A

### キャロル 宇野 緑

「キャロル」と聞いても、あまりピンと来ないのでありますが、どうなのかが説明してあげたいです。

キャロル Carol は賛美歌と考へてきたらよいかなと思います。けれども元来は唄りのための民謡だったり、世俗的な共同体的「祝歌」であったり、収穫の季節に歌われたものや、クリスマスを含め、キリスト教の聖史や行事に関連して歌われたものもあつたようです。アドウェント・キャロル、イースター・キャロル等、必ずしもキリスト教を結びつけたものではない、一般民衆が歌っていたもので、その意味では世俗音楽に入ります

を知らない人々にも、慰めが与えられるのではないのでしょうか。

代表的なクリスマス・キャロルを教えてください。

クリスマス・キャロルとして知られる曲や歌は、中世以来の伝統を持つ非常に古いものから、十九世紀から二十世紀にかけて作曲や作詞が行われたものまでとでも多種にわたります。作詞は十九世紀半ばで、歌に使用する曲は十六世紀に遡る「クリン・ソングス」であるようなものもあれば、曲自体は中世に遡るものも比較的新しいものなど

「キャロル」という小説がありますが、特に歌や賛美歌の中心に書かれたものではないです。ね、どうしてこのタイトルがついているのでしょうか。

十九世紀のイギリス作家によって書かれたクリスマス物語の中で有名なものが、ご存知の方に簡単にあらすじを紹介いたします。

また、いわゆるクリスマス・ソングとキャロルもはっきりとした分類も難しいのも事実です。「ホワイト・クリスマス White Christmas (song)」、「赤鼻のトナカイ Rudolph the Red-Nose Reindeer」、「ジングル・ベル Jingle Bells」などは、クリスマス・ソングと見なされることが多いので、ある意味で、「ホワイト・クリスマス」や「赤鼻のトナカイ」などは、二十世紀に作られたクリスマス・キャロルとも言えるでしょう。「あら野のはて

回します。過去のクリスマス・ソングに貧しくも楽しかった少年時代、婚約者と愛を交わした青年時代の自分の姿を見せられ、スクリーンは梅根の心を抱きました。愕然として自覚めたスクリーンは、この先は償いのために生きることを決意し、歓喜に胸がいっぱいになりました。クリスマス・イブの晩の出来事のおかげで、スクリーンはこの世の本当に大切なものを見出し、何よりも彼自身の心が優しくと神の愛で満たされていく・・・というお話です。

クリスマスとはどのような出来事なのでしょうか。

欲やお金ばかりに心を振り回されている私たちへ、貧しく、痛みや弱さを抱える人たちのために主イエスが与えられたように、この世界が、誰一人寂しい心をもつことなく過ることを教えること、共に寄り添うことを教えること、この物語は、スクリーン・ジーンさんの生き方を通して、クリスマスを通して、クリスマスへの生き方を

来事そのものを賛美して理解することではできないでしょうか。

今から約六十年も前に書かれたこの物語を通して、私たち自身の日々の生活の中で神を賛美していくことの大切さをあらためて気づかされたと思います。

★ 東洋英和女学院大学キリスト教教育主任 菅野 美加 (東京)

カット：菊地美加 (東京)

女学院大学日本文化学科四年

職種：宗教(宗教主事)、音楽科、国語科、社会科学(日本史)、数学科、英語科 契約教員各一名

採用予定日：08年4月1日

応募締切：08年1月10日

問合せ：〒790-0190 島根県松山市 大街道3-2-24

089-941-1126

※詳細は各学校に問い合わせるか、同盟HPをご覧ください。

## 編集後記

個人情報保護、情報の悪用防止等を理由に電話番号簿、生徒住所録、同窓会名簿などが無くなってしまつた。同級生や仲間の住所がわからず、上部や中央を介さなければ横との連絡がとれない。これを当然と考へ、人間関係や社会構造が変化して来た。殺伐、悲惨な事件が続く現在、これほどまでに管理された危機感が必要なのか。

良きクリスマスをお花鳥

「祝歌」であったり、収穫の季節に歌われたものや、クリスマスを含め、キリスト教の聖史や行事に関連して歌われたものもあつたようです。アドウェント・キャロル、イースター・キャロル等、必ずしもキリスト教を結びつけたものではない、一般民衆が歌っていたもので、その意味では世俗音楽に入ります

を知らない人々にも、慰めが与えられるのではないのでしょうか。

代表的なクリスマス・キャロルを教えてください。

クリスマス・キャロルとして知られる曲や歌は、中世以来の伝統を持つ非常に古いものから、十九世紀から二十世紀にかけて作曲や作詞が行われたものまでとでも多種にわたります。作詞は十九世紀半ばで、歌に使用する曲は十六世紀に遡る「クリン・ソングス」であるようなものもあれば、曲自体は中世に遡るものも比較的新しいものなど

「キャロル」という小説がありますが、特に歌や賛美歌の中心に書かれたものではないです。ね、どうしてこのタイトルがついているのでしょうか。

十九世紀のイギリス作家によって書かれたクリスマス物語の中で有名なものが、ご存知の方に簡単にあらすじを紹介いたします。

また、いわゆるクリスマス・ソングとキャロルもはっきりとした分類も難しいのも事実です。「ホワイト・クリスマス White Christmas (song)」、「赤鼻のトナカイ Rudolph the Red-Nose Reindeer」、「ジングル・ベル Jingle Bells」などは、クリスマス・ソングと見なされることが多いので、ある意味で、「ホワイト・クリスマス」や「赤鼻のトナカイ」などは、二十世紀に作られたクリスマス・キャロルとも言えるでしょう。「あら野のはて

回します。過去のクリスマス・ソングに貧しくも楽しかった少年時代、婚約者と愛を交わした青年時代の自分の姿を見せられ、スクリーンは梅根の心を抱きました。愕然として自覚めたスクリーンは、この先は償いのために生きることを決意し、歓喜に胸がいっぱいになりました。クリスマス・イブの晩の出来事のおかげで、スクリーンはこの世の本当に大切なものを見出し、何よりも彼自身の心が優しくと神の愛で満たされていく・・・というお話です。

クリスマスとはどのような出来事なのでしょうか。

欲やお金ばかりに心を振り回されている私たちへ、貧しく、痛みや弱さを抱える人たちのために主イエスが与えられたように、この世界が、誰一人寂しい心をもつことなく過ることを教えること、共に寄り添うことを教えること、この物語は、スクリーン・ジーンさんの生き方を通して、クリスマスを通して、クリスマスへの生き方を

来事そのものを賛美して理解することではできないでしょうか。

今から約六十年も前に書かれたこの物語を通して、私たち自身の日々の生活の中で神を賛美していくことの大切さをあらためて気づかされたと思います。

★ 東洋英和女学院大学キリスト教教育主任 菅野 美加 (東京)

カット：菊地美加 (東京)

女学院大学日本文化学科四年

職種：宗教(宗教主事)、音楽科、国語科、社会科学(日本史)、数学科、英語科 契約教員各一名

採用予定日：08年4月1日

応募締切：08年1月10日

問合せ：〒790-0190 島根県松山市 大街道3-2-24

089-941-1126

※詳細は各学校に問い合わせるか、同盟HPをご覧ください。

報告と予定 (場所の記載のないものは同盟事務所で開催)

11/16	第5回同盟・財団常任理事会	関東学院大学関内メディアセンター
	第2回維持財団評議員会	同上
	第2回同盟・維持財団理事会	同上
	小中学校代表者懇談会	フェリス学院山手校舎
17	第50回学校代表者協議会	横須賀学院
20	広報Q A 執筆担当者会議	
26	広報次期Q A 執筆担当者会議	プール学院中高
29	キリスト教学校教育懇談会	アルカディア市ヶ谷
12/4	小学部委員会	東京ガーデンパレス
13	広報実務委員会	ダイヤモンドホテル
2008年		
1/7	広報次期Q A 執筆担当者会議	プール学院中高
11	第2回教研中央委員会	東京ガーデンパレス
12	教職員後継者養成プロジェクト委員会	同上
23	第50回小学校代表者研修会	同上
25	第52回事務職員夏期学校実行委員会	
	『同盟百年史』作業委員会	明治学院大学
26	広報次期Q A 執筆担当者会議	プール学院中高
28	広報Q A 執筆担当者会議	
2/23	キリスト教学校教育懇談会講演会・シンポジウム	立教池袋中高
3/6~8	『同盟百年史』編纂委員会	東京ガーデンパレス
26~28	第49回中高研究集会	明治学院大学
6/13, 14	第96回総会	金城学院大学
21	第53回小学校教職員協議会	青山学院初等部
7/26~28	第52回事務職員夏期学校	東山荘
28~30	第78回夏期研究集会	東山荘